

ジェンダーから読み解く メディア文化と女性に対する暴力

「ジェンダー」を手がかりに、
私たちをとりまく社会のしくみを見てみよう

今、私たちは、デジタルメディアの時代に生きています。この講座では、私たちの日常生活に浸透したメディア文化が、社会にどのような影響を及ぼしているのかをジェンダーの視点から読み解きます。そして、コロナ禍で深刻化したといわれる女性に対する暴力と、メディア文化の関係についても理解を深めます。これまで「ジェンダー論」や「メディア論」などに接したことがない方にも理解しやすいよう、できるだけ具体的な事例をあげながら進めます。

講師

イ ミスク
李 美淑さん (大妻女子大学文学部コミュニケーション文化学科・准教授)

プロフィール：専門はメディア研究、ジャーナリズム研究。女性や社会的弱者に対するメディア言説とジャーナリズム、国境を越える社会運動とメディア実践、ジャーナリズムの国際比較研究を行っている。著書に『「日韓連帯運動」の時代——1970-80年代のトランスナショナルな公共圏とメディア』（東京大学出版会、2018年）、共著に「炎上する『萌えキャラ』／『美少女キャラ』を考える」『いいね！ボタンを押す前に——ジェンダーから見るネット空間とメディア』（垂紀書房、2023年）、”Marginalizing the Reporting of #MeToo 2.0 with Structural Bias in Japan”, Reporting on Sexual Violence in the #MeToo Era (Routledge, 2022) など。



日時

8月3日(木) 18:30～20:30 (開場・受付 18:00～)

会場

中央区立男女平等センター「ブーケ 21」(地図は裏面をご参照ください)

対象者

どなたでも

募集人数

30名(先着順)

託児

生後3ヶ月以上の未就学児をお預かりします。
7月26日(水)午後5時までにお申し込みください(月齢により定員あり)。



申込み

6月13日(火)から 電話、FAX(裏面を記入)、区のホームページより申込み

申込み・問合せ先



中央区立男女平等センター「ブーケ 21」

〒104-0043 中央区湊 1-1-1

電話 03-5543-0651 FAX03-5543-0652

中央区ホームページ 電子申請

検索





下記項目にご記入の上、FAX してください。

※ FAX でお申し込みの場合、受付確認の連絡をいたします。5 日経っても確認の連絡が無い場合、お手数ですが、お電話にてご連絡ください。

講座名	ジェンダーから読み解く メディア文化と女性に対する暴力		開催日時	
			8月3日(木) 18:30 ~ 20:30	
(ふりがな)		電話		
氏名		FAX		
中央区に <input type="checkbox"/> 在住 <input type="checkbox"/> 在勤 <input type="checkbox"/> 在学 いずれかに <input checked="" type="checkbox"/> をつける				
本講座をどこで知りましたか？ 例) 区役所のチラシ				
託児希望 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <small>※託児希望の方は右欄にも記入してください。(定員あり)</small>	(ふりがな) 子どもの名前		歳	カ月
	(ふりがな) 子どもの名前		歳	カ月
	ご住所 〒 ー			

会場案内

中央区立男女平等センター「ブーケ 21」

〒104-0043 中央区湊 1-1-1 電話 03-5543-0651

◆交通案内

※駐車場はございませんので公共の交通機関をご利用ください。

●東京メトロ日比谷線、JR 京葉線

「八丁堀駅」A2、B3 出口より徒歩 3 分

●都営バス東 15 深川車庫⇄東京駅八重洲口

(豊洲駅前・明石町経由)

「鉄砲洲」下車徒歩 3 分

●江戸バス南循環

「⑧鉄砲洲」「⑳入船三丁目」下車徒歩 3 分

※北循環地域の方は「③八丁堀駅」下車徒歩 4 分、または中央区役所で南循環に乗継をして「⑧鉄砲洲」下車徒歩 3 分

